八潮市

令和4年11月29日

〈事業説明資料〉

都市デザイン部 公園みどり課 担当 課長 内海 直通 048-996-3742



E-mail:koenmidori@city.yashio.lg.jp

南部西地区近隣公園の整備

1 これまでの経緯

八潮南部西一体型特定土地区画整理事業(埼玉県施行)の進捗に伴い、平成29年度に公園用地(約1.0~クタール)が埼玉県から市に移管された。これを受け市では、公園整備を進めるため令和元年度に基本設計、令和2年度には実施設計を行い、令和3年度から、令和5年4月の開園に向けた整備工事を2か年で実施している。さらに、令和4年1月には、公園名称を「大曽根小北さくら公園」と決定した。



2 公園概要

工事箇所	八潮市大字大原(八潮南部西一体型特定土地区画整理事業47街区)地内
面積	10,008 m ²
特徵	・園内は、7つのエリア(芝生広場、ボール広場、噴水広場等)から構成され、幅広い年齢層の方々が、利用できる公園施設を配置。
	・市内の公園では、危険なボール遊びを禁止しているが、キャッチボール等 ができるように、ボール広場を設置。
	・噴水広場では、水遊びができるよう、地面から1.5m程度の高さまで水 が噴き出す噴水設備を設置。
	・幼児広場には、障がいのある児童も安全に遊べるインクルーシブ遊具や ゴムチップマウンド等の遊具を設置。
	・災害時への対応として、マンホールトイレ (3 基)、かまどベンチ (2 基)、 ソーラー照明灯 (1 基) を設置。

3 予算額

342,324千円(令和3年度から2か年の総事業費)

4 添付資料

公園完成イメージ図

